



佐世保市立江迎小学校

『明るい笑顔で元気 100 倍！！
優しく 楽しい 江迎小』

〒859-6115 佐世保市江迎町中尾 126

夢わくわく
元気もりもり
心きらきら

校長 藪 英彦
児童数 152名
学級数 9学級

本校では、特色ある学校づくりを通して体験学習の充実を図り、「生きる力」の育成を目指してきた。

その実現を目指し、「地域に根ざし、より多くの大人がかかわる教育の実践」を通して、教育目標「夢をもって自ら学び、心身ともに元気で、豊かな心をもつ児童の育成」の具現化を図ってきた。

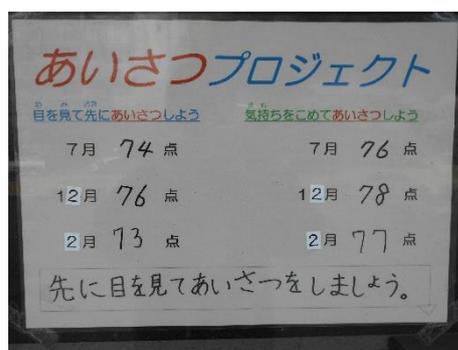
本年度も、継続するコロナ禍にも関わらず、感染症予防を万全にした上で、たくさんの方々の地域や保護者の方々に協力していただきながら、様々な体験活動を実施することができた。

「夢」わくわく 江小の子

夢をもち、自ら学び、実践する子どもの育成

年度の初めに、運営委員会を中心にして、令和4年度のスローガン「明るい笑顔で元気100倍！！優しく楽しい江迎小」を決定した。また、「3つの『は』」と称して、「はいっ！のへんじ」「はきものそろえ」「はしらない」の3つを児童に提示し、生活行動の指針とした。

さらに、放送・広報委員会を中心に「あいさつプロジェクト」の活動を行った。子どもたちに対して、元気なあいさつを学校だけでなく、家庭や地域でも行うように働きかけた。保護者や地域の方々にも協力いただき、子どもたちのあいさつを評価していただいた。



「元気」もりもり 江小の子

元気に活動し、最後までやりぬく子どもの育成

【地域の教育力を生かした体験学習活動】

感染症対策を行いながら、今年度も次のような体験学習を実施することができた。実施にあたっては、中尾・長坂地区の方に全面的に協力していただいた。中尾地区老人クラブは、長年にわたる功績が認められ、本年度、長崎県教育功労賞を授賞した。

- 1年生：幼稚園との交流、菜の花の種まき 2年生：菜種の収穫、町探検
3年生：芋作体験、郷土を知る学習 4年生：福祉の学習
5年生：米作り、環境学習



2年生 「菜種の収穫」



3年生 「いもほり」



4年生 「福祉の学習」



5年生 「稲刈り」

また12月と1月には、「門松づくり」と「どんど焼き」を、放課後子ども教室とPTAの共催により、全学年児童の参加を募って実施した。



「門松づくり」



「どんど焼き」

「心」きらきら江小の子

思いやりのある、明るい子どもの育成

～地域の文化・伝統芸能を引き継ぐ～

4～6年生は今年度も、長坂浮立保存会の皆様に浮立をご指導いただいた。11月には、「江小秋まつり大運動会」午後の部として、江迎商店街を舞台に、「浮立道行披露」を行った。本活動を通して子どもたちは、地域の伝統芸能のよさと、それを引き継ぐことの大切さを理解するとともに、活動の中で地域の方々と楽しく交流を図ることができた。

1～3年生は、地域の方々のご指導のもと、繭玉作りと花手水体験を行った。作った繭玉は「浮立道行」の沿道を飾り、花手水は、3月の「肥前えむかえ繭玉まつり」の各会場を彩った。



4～6年生「浮立道行披露」



1～3年生「繭玉づくり」



1～3年生「花手水体験」

「成果と課題」

本年度より、江迎地区コミュニティ・スクールが始まり、コロナ禍にも拘らず、これまで以上に地域と協働できた一年であった。地域の方々の熱い思いと実践力は、本校の教育活動にはなくてはならないものになっている。10月に予定していた江迎町内三校合同遠足は、悪天候のため、残念ながら中止となってしまったが、次年度は、開催方法をしっかりと見直すことで、何とか実現したい。

また、本年度から始まった1～3年生による「花手水体験」は、「肥前えむかえ繭玉まつり」とコラボレーションした取組として、次年度以降もぜひ継続して

いきたい。地域と共にある学校として、子どもたちの活動を、地域の活性化に役立てることができれば、この上ない喜びである。私たち全職員が、地域の方々が随所に見せる「地域愛」を肌で感じている。次年度も、江迎町内の学校として、地域と協働した教育活動をより一層推進していく。